

新規採用職員フォローアップ研修

研修の 目的

新卒者の早期離職は今や民間企業だけではなく、自治体・公的機関でも対策が求められる切実な課題となっており、その対策の成否は「早期のフォローアップ」で決まると言われています。

本研修では、新規採用職員（主に新卒者）を対象に、同期メンバーとの率直な感想の共有や意見交換（発散）を通して、現状の不安や成長への焦り、失敗への不安を解消すると共に、自治体職員としての仕事の基礎部分の強化を図ります。

■主な内容（標準時間：1.5日）

項目	内容
1. 現状の共有	(1) 同期メンバー間の近況報告 (2) 仕事を始めてみての率直な感想 <テーマ例> ・自治体職員としての“日々の業務からの学び” ・実際に業務に就いてみて気づいたこと、驚いたこと (3) 今、困っていること、悩んでいること ・他のメンバーとの意見交換 （普段意識していること、工夫していること）
2. 接遇・電話対応の振り返り	(1) 窓口対応や電話対応の振り返り ・実際に対応してみたの苦労、悩み、気づき、発見 ・（他のメンバーの苦労や悩みに対して）工夫していること など (2) 電話対応のブラッシュアップ ・職場にかかってくる電話の特徴を考える ・先輩や上司の電話対応から学ぶ
3. 接遇・電話対応のブラッシュアップ「説明スキル」	(1) 自分が説明を受ける立場だったら ・自分にとって“入ってこない”説明とは？ (2) 説明を始める前に…相手のニーズの把握（聴く） (3) わかりやすく説明する ・相手に配慮した話し方、複雑な内容の説明 (4) シンプルに伝える…要約のヒント
4. 職場でのコミュニケーションのブラッシュアップ「報告・連絡・相談」	(1) 組織における仕事の進め方の再確認 ・仕事の指示を受ける際の注意点 ・報告は完了報告だけではない、連絡と情報共有 ・安易な自己判断、情報の遅れがもたらすリスク (2) 「報告・連絡・相談」を行う際のポイント ・良い「報告・連絡・相談」が上司や先輩の役に立つ
5. 今後の行動目標	(1) 現状の自分自身の課題は？ (2) 課題を解決するための目標設定と行動計画

お問い合わせ・ご相談

株式会社 学宣

03-6205-5691 uketsuke_sougou@gakusen.co.jp